

○ 第1部 地域まちづくりについて

1 新東名高速道路(秦野丹沢サービスエリアのスマートチェンジ(SI)完成後の犯罪・事故対策について

【市からの状況説明】

- ・ 今年度末に新東名高速道路の秦野丹沢インターチェンジが開通予定だが、開通後、北地区への車両及び人の流入、まちのにぎわいや経済の活性化等の効果も見込まれる一方で、交通事故や犯罪への対策が必要である。
- ・ 防犯対策については、防犯カメラの設置が有効であると考え、市内126箇所、212台を設置している。今年度は新たに5箇所が設置予定であるが、地域や学校等からの要望を受け、警察署との協議により設置場所を検討しており、その1つとして、秦野丹沢インターチェンジへの設置を検討している。
- ・ 不審者が流入した場合、警察の捜索活動の中で、防犯カメラの貢献が期待される。
- ・ 交通対策については、スマートインターチェンジにつながる県道705号との交差点における信号機が既に設置されている。
- ・ 青パトによる巡回は、現在、日曜日を含め実施しているが、開通後、想定する通過ルート上に啓発看板の設置や青パト車両、青パトバイクによる巡回を増やしていく。
- ・ 新東名の上下線の完全開通は、スマートインターチェンジの開通より少し先だが、今後、段階的に交通量の増加が見込まれる。数年間は交通流動を把握し、秦野警察署との連携や、道路管理者である建設部などとの庁内連携を図りながら防犯対策と交通事故対策に取り組む。

くらし安心  
部長



秦野インターチェンジから国道246号を望む

秦野工事事務所 広報誌  
「新東名NEWS 2021.春  
vol.24」より抜粋

【質問・要望・意見等】	
<p>(要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防犯カメラの設置について、犯罪等の抑止力を高めることは必要であり、ぜひ設置していただきたい。</li> <li>・ 市が公共な場所に設置する場合は、遠隔操作できるものなど予算的に高価となり、数多く設置するのは難しいと思う。しかし、例えば、コードレス、ソーラー充電、人・車両の感知機能等が付いて、数万円台で安価に購入できるものもある。千葉県の八街市での痛ましい交通事故もあったことから、主要道路だけでなく、通学路や公園等にも数多く設置し、住民が安心して暮らせるようお願いしたい。</li> </ul>	三屋自治会
<p>(市回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置個所は、最近、年5か所ずつ増えている。市が設置する場合、経費的な課題もある。防犯カメラは、市内、自宅や店舗、コンビニエンスストア等に数多く設置され、警察は、民間の事業所等の設置場所を把握し、捜査の際には活用する。従来型の設置だけではなく、民間の力の活用も必要であり、市としても警察と十分に意見交換等しながら取り組んでいく。</li> </ul>	くらし安心 部長
<p>(質問・要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新東名高速道路の開通後は、高速道路上で大きな事故が発生する可能性がある。初動対応として、消防署や救急車が出動することが想定されるが、秦野北消防署を建設する計画はないのか。</li> <li>・ けが人が生じた場合、北地区に大きな病院があったほうが便利であるが、計画はあるのか。</li> <li>・ 秦野北警察署の設置を検討していただきたい。菩提及び戸川に交番があるが、開通後はさらに大変になってくると思うので、警察署があれば、住民もより安全に暮らせると思う。</li> </ul>	戸川原自治 会
<p>(市回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新東名道路開通後、秦野のエリアは秦野市消防本部の管轄となり、救急及び救命の消防体制の強化が必要とされ、数年かけて、消防隊員を増員している。新秦野インターチェンジと新秦野サービスエリアの2つが新東名高速道路への出入り口となるが、北地区に消防分署がないため、西分署の利活用が現実的であると思う。</li> <li>・ 傷病者がでた場合、秦野市の医療圏は、秦野市、伊勢原市、平塚市、二宮町、大磯町の5自治体である。本市の三次救急は東海大学病院であり、二次救急は、秦野赤十字病院、神奈川病院、八木病院である。地理的に足柄上病院も近くに位置し、消防署がこれらの医療機関を病状や怪我の状況に応じて活用していく。場合によっては、ヘリコプター等を使用した救命活動も行われ、消防署でも開通に向けて取り組んでいる。</li> <li>・ 秦野北警察署については、管轄が神奈川県警となり、市が判断できることではないが、くらし安心部が交通安全や防犯等において、日頃から秦野警察署と関わりがあるため、本日の御意見について、秦野警察署へ情報提供させていただく。</li> </ul>	くらし安心 部長

<p>(質問・要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県道の信号機からサービスエリア、インターチェンジにつながる道路は、矢坪沢に沿って、工事用の仮設フェンスが設置されている。また、防犯灯も正式なものではなく、工事用の防犯灯が設置されている。工事終了後、フェンスや防犯灯がなくなるのではないかと心配するが、どういう計画なのか。</li> </ul>	<p>横野上自治会</p>
<p>(市回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防犯灯の設置基準は、40mの間隔をあけて設置することとされ、防犯協会が設置している。工事終了後に、元の状態に復旧した場合に、防犯灯の位置や状況等を確認させていただきたい。40mの基準はあるが、現況の確認により、設置が必要となる事例もあるため、防犯協会及び防犯灯を所管する地域安全課へ御相談ください。</li> </ul>	<p>くらし安心部長</p>
<p>(市回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事用フェンスは、安全対策上、設置されたものであると思う。工事終了後の扱いを確認していないが、危険がないよう、安全対策は行っていく。(現在は仮設フェンスのため、本設フェンスを設置予定)</li> </ul>	<p>建設部長</p>
<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大きな道路を建設し、防犯灯で対応するのではなく、道路照明を確保すべきである。県道を上り、東名に沿って戸川へ向かい、菩提の横野の神社に下りる側道にも照明が何もない。</li> <li>・ 県道の出口の辺りに、大型車両が停まっており、地元は困っている。インターチェンジを出た車両が、戸川・菩提方面へ向かい県道を走っているが、通学路や狭い箇所があり、危険である。そのため、市は菩提原に抜ける道路を計画し、測量しているが、工事を早めていただきたい。これと同様の問題がほかにもあるだろうが、ぜひ要望させていただきたい。</li> </ul>	<p>横野自治会</p>

2 矢坪沢及び唐沢川の整備について

【市からの状況説明】

- ・ 矢坪沢は、戸川公園から葛葉川に合流して行く下流まで、多くは、保安林、砂防地である。沢の中は、竹や樹木、雑草等の管理が難しい箇所である。最近は、大きな氾濫はないが、台風や集中豪雨のときは、一部の箇所で、土砂崩れや倒木が発生している。土地の所有者の御協力で、対応している状況である。今年度は、県道705号の信号交差点、西湘秦野保育園の裏手で土砂が崩れているという状況もあり、崩れないような対策として、維持管理工事を行う予定である。
- ・ 県道705号からの下流の葛葉川との合流部分に向かっては、今、整備に向けて検討している。
- ・ 安全・安心は市民にとって、第一に守るべきことであり、倒木等、できるかぎり速やかに対応していく。しかし、時間を要する矢坪沢全体の整備もあるので、地域の御意見、御要望等を聞きながら、県とも調整・連携を図り、取り組んでいく。

建設部長



【質問・要望・意見等】

(要望)

- ・ 菩提原には葛葉川もある。四山橋から桜沢橋までの間、川の中に、かなりの竹が生えている。県へ整備を要請したが、県の土木担当から、「市でやってもらうのがいいのではないかと、市へ話しておく」という趣旨の回答をいただいた。歴史的建造物、堰堤があり、眠ってしまっている。道もなく、歴史的建造物が見えないので、野外センターから歩いて通行できるような道路等を整備していただきたい。矢坪沢及び唐沢川もだが、水害の問題も懸念するので、しっかり整備していただきたい。

菩提原自治会

(回答)

- ・ 1級及び2級河川は県の所管であり、しっかり対応していただくようお願いする。なお、上流部において市で管理する区域があれば、現地を確認し、対策していく。

建設部長

(回答)

- ・ 歴史的建造物の堰堤は、大変価値のあるものだとして聞いており、これを生かした散策路が葛葉川の上流部にできればいいと思う。昨年9月に表丹沢魅力づくり構想を策定した。新東名高速道路の北側をゾーンとし、体験型農業や野外活動センター等の拠点も含めて、市の魅力づくりをしていく。

市長

3 有害鳥獣、ヤマビル対策について

【市からの状況説明】

- ・ 有害鳥獣の被害状況は、JAで調べたものを市でまとめ、県へ提出している。
- ・ 令和2年度の農作物の被害は約3千800万円である。生産者の経済的損失だけでなく、営農意欲にも関わるため、しっかり対策をしなければいけない。被害の約9割が日本シカが原因とされ、頭数の拡大とともに、里山から里地へ進出している。
- ・ 鳥獣対策の仕組みは、神奈川県が「鳥獣保護管理計画」を策定し、市は県と連携して対策に取り組んでいる。
- ・ 市は、有害鳥獣に限って計画を策定し、今年4月からスタートしている。この中で、3本の対策の柱を設けている。1つは、人との住み分け、例えばやぶ払い等の「環境整備」である。2つ目は鳥獣から農地を守る「防除」であり、電気柵の設置や青パイヤなどの被害に強い作物の生産である。3つ目は、わな等を使用した「捕獲」である。最近では、ドローンを活用した状況の確認を行い、地域と問題意識を情報共有し、県と市、JA、生産組合をはじめとする農業者がともに取り組んでいる。令和2年度は市内3地区で実施しているが、この北地区では、横野地区に御協力をいただき、空中からの撮影により、実態の把握を行った。その中で、県の専門家とともにどこに問題があるか調査したところ、横野地区においては、放置された栗の木がシカ等をおびき寄せる原因であることが明らかになったため、約18アールの栗の木を伐採した。劣化した防護柵の下に、真っ直ぐではなく、掘りにくいようにフェンスを張り、一定の成果につながっている。
- ・ 引き続き、県やJAと取り組んでいくので、地域の皆様の御理解、御協力をお願いしたい。
- ・ ヤマビル対策は、農業だけでなく観光においても深刻であり、環境整備と自己防御の2つの対策が必要である。
- ・ 蹄のある動物がヒルを連れて、里に運んでくる。北地区では、地元の菩提滝の沢保存会の方によって、菩提不動の滝周辺の登山道整備や葛葉の泉のほか4か所に塩置場を設置し、塩の補充を定期的に行っている。この場をお借りし感謝を申し上げたい。
- ・ 羽根連合自治会においても、環境整備を行っている。
- ・ 県や市で、菩提峠から岳ノ台、ヤビツ峠までをつなぐ登山道沿いの草刈り等を実施している。
- ・ 県立秦野戸川公園ビジターセンターや戸川公園レストハウス等では、注意喚起を行うとともに、ヤマビル忌避剤を販売し、ヤマビル対策に引き続き取り組んでいく。

環境産業部長

【質問・要望・意見等】 なし

○ 第2部 市政全般について	
<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度末の新東名高速道路の開通後、どのくらいの登山者が増加すると想定しているのか。</li> <li>現在、戸川公園の駐車場前の道路が混雑するが、十分な収容台数を確保しているのか。</li> <li>サービスエリアの駐車場に停めて、歩いて登山することは違法なのか、合法なのか。また、このような行為を制限する方法があるのか。なければ、何らかの対策を講じなければ、サービスエリアの利用者が迷惑するが、市はどう考えているのか。</li> </ul>	戸川西自治会
<p>(回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中日本からスマートインターチェンジを乗り降りする車両の想定は、上下線合わせて、約4千台増加すると聞いている。</li> <li>市は、戸川公園の有効活用を考えており、戸川公園を活用した駐車場の整備を県へお願いしている。</li> <li>サービスエリアの駐車場を利用して登山に行くことは、高速道路の本線の利用者が迷惑し利用できなくなることが考えられ、基本的には認められないと中日本から見解をもらっている。</li> </ul>	建設部長
<p>(回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>登山者にも本市へ多く訪れていただきたいと考えている。戸川公園周辺に未開発部分があるので、この場所を駐車場として活用し、誘導することで、登山や周辺での体験に出掛けていただきたいと考えており、御理解をお願いしたい。</li> </ul>	市長
<p>(要望・質問)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北公民館の隣の土地に、昔は忠魂碑があったが、今は撤去され、やぶになっているので、整備していただきたい。整備後、小さい子ども用の遊び場や小型犬のドッグランの施設として有効活用できないか。</li> <li>小中学校をはじめ、市内小中学校の体育館には空調がない。避難所としての使用を想定しているが、夏は暑く、部活動する中学生等が体調を悪くすることも心配されるので、空調を整備していただきたい。</li> <li>3回目の新型コロナウイルス感染症のワクチン接種は、いつ頃の予定で、どんな状況なのか教えていただきたい。</li> </ul>	戸川中自治会
<p>(市回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>忠魂碑跡地は、担当部局で現況を把握しているが、今後、活用を考えていく。</li> <li>全小中学校の体育館の空調設備は難しいが、避難者にとって支障がないような対応をせざるを得ないと考えている。</li> <li>3回目のワクチン接種は、12月中に、医療関係従事者への接種を予定している。3回目は、2回目の接種後、概ね8か月後の接種になるため、一般の方は、来年の2月以降に接種を開始し、6月から8月にかけて、概ね接種が終わる見込みで、準備を進めている。</li> </ul>	市長

<p>(要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 渋沢駅から菩提に向かう道路の堀戸大橋に右折用の矢印の付いた信号機を設置していただきたい。反対側の道路にははじめから設置されている。渋沢駅から来ると右折用信号機がなく、なかなか右折がでない。</li> <li>・ 右折しようとした際に、菩提方面からの、走行車両が下り坂ということもあり、スピードが出た状態で直進して来るので、危険である。高齢者のドライバーが増え、状況判断が遅れ、右折時に慌てると、信号が点滅し横断歩道を急いで渡ろうとする歩行者との接触の危険性もある。実際に、かなりの交通事故が発生している。今後、スマートインターチェンジが開通すれば、菩提からの走行車両が増える。</li> <li>・ 4年前にも同じ質問をしたところ、10日も経たないうちに、市から「交通量が少ないから設置できない」との回答であった。本当に安全を守れるのかと懸念する。右折用信号機を設置し、交通事故を防ぎ、生命の安全を守っていただきたい。</li> </ul> <div data-bbox="705 518 1299 858" data-label="Image"> </div>	<p>三屋自治会</p>
<p>(市回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4年前とのお話でしたが、平成30年4月に市から秦野警察署へ要望している。この要望に対して、秦野警察署から、「直進車両が多く、渋滞の発生を懸念し、この段階では、設置が難しい」という回答をいただいている。また、秦野警察署が代替措置を考え、堀戸大橋上に車両感知センサーを設置し、右折用レーンの車両が入ってきたときに、3台目、4台目辺りの位置に車両があるかどうかを確認し、青の信号機の時間を延ばす仕組みにしたと聞いている。改めて、本日の御意見を秦野警察署へ報告し、センサーが効果的な働きをしているかの検証をお願いし、その上で、右折用信号機を設置できるのか、よく話し合いをさせていただきたいと考えている。</li> </ul>	<p>くらし安心 部長</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 羽根地区は道路が狭い。関野商店から西の人道橋は通学路になっており、道路の拡幅をお願いしたいが、市の回答はおそらく「予算がない」という回答だと思う。そこで、早急に、グリーンゾーンにできないのか、お願いしたい。また、市で秦野マップを作成しているが、斜面の整備は、地権者か、市のどちらが整備するのか。</li> </ul>	<p>羽根西自治会</p>
<p>(市回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人道橋を渡り、県道に出るまでの箇所を来年、グリーンベルト化を予定している。人道橋から関野商店側は、そのあと、少しずつ伸ばしていきたいと考えている。</li> </ul>	<p>建設部長</p>

<p>(市回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土砂災害警戒区域は市内310箇所あるが、今年5月によりレベルの高い土砂災害特別警戒区域が県で告示された。斜面の対策は、所有者の地権者が基本的には担い手となる。</li> <li>警戒区域あるいは急傾斜地崩壊危険区域と呼ばれる中で、斜度が30度以上、高さが5メートル以上ある傾斜地であれば、急傾斜地法に基づいての法指定がされ、この場合は、県が主体となり、擁壁工事をし、崩れるのを防止する。</li> <li>場所により異なるが、具体的な場所があれば、防災課へ御相談いただきたい。</li> </ul>	<p>くらし安心 部長</p>
<p>(要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>横野地域を通る市道2号線は、通行量が多く、朝の子どもの登校時は、特に多い。通学路にも指定されており、制限速度が30キロメートルとなっているが、制限を越えて走行する車両が多く、危険を感じる。スマートインターチェンジが開通すれば、さらに車両が増えると思うので、安全対策を要望する。</li> </ul> 	<p>横野下自治 会</p>
<p>(市回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市道2号線の新東名高速道路の下の箇所は歩道が整備されている。市道2号線と市道3号線が交差するお店から加羅古神社方面に向かい、新東名下の歩道ができているところまで、カラー舗装をしたいと考えている。優先的に進められるよう検討していく。</li> </ul>	<p>建設部長</p>
<p>(質問)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予算のいらない要望をさせていただきたい。水無川には、5、6本の橋がある。道路の整備は道路の管理部署が年に1、2回、行っている。しかし、橋の上は整備されてない。道路の端には草が生え、砂利が堆積している。所管は分からないが、みっともない。道路をきれいにするのであれば、橋の上もきれいにさせていただきたい。見た目もきれいに、通る人が気持ちいいようにきれいにさせていただきたい。</li> <li>主な具体的な場所は、堀戸大橋、水無橋、平和橋であり、その他の場所もよく見ていただきたい。</li> </ul>	<p>戸川原自治 会</p>
<p>(市回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>橋の安全性の点検は、5年に1回、点検し取り組んでいる。砂利や草等の景観的な維持管理はできることはやりたいと思う。具体的な場所を教えていただければ確認し、対応する。</li> </ul>	<p>建設部長</p>